

12. 和歌山市の取組に対しての満足度・重要度について

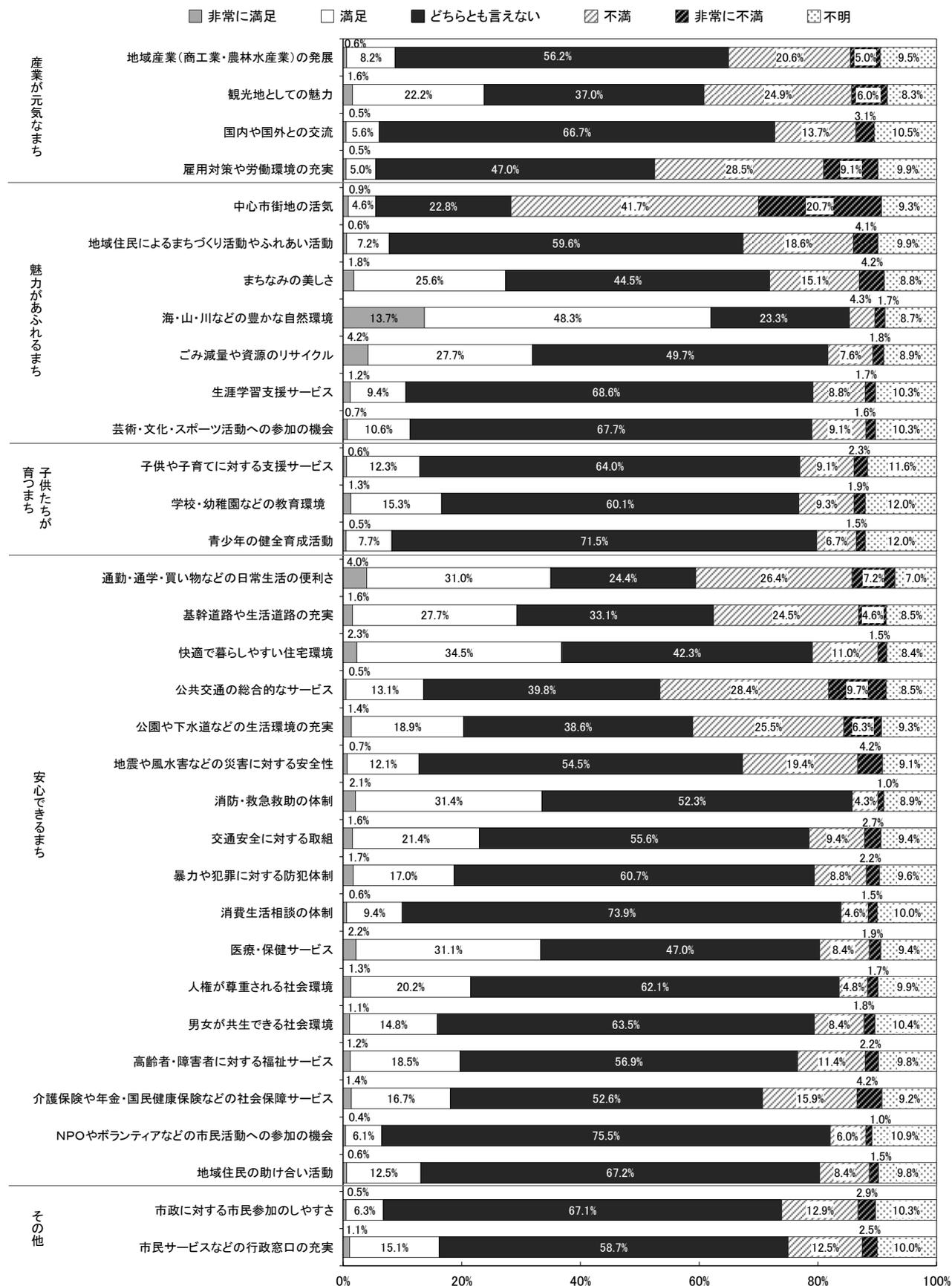
問 37 和歌山市の取組に対する満足度と重要度

問 37 和歌山市に住んでいて、つぎのことがらについてどのように感じていますか？  
満足度と重要度から、それぞれ1つずつ選んで数字を○で囲んでください。

- 満足度： 1. 非常に満足 2. 満足 3. どちらとも言えない 4. 不満 5. 非常に不満  
 重要度： 1. 非常に重要 2. 重要 3. どちらとも言えない 4. あまり重要ではない  
 5. 全く重要ではない

安定した雇用を生み出す産業が元気なまち (以下「産業が元気なまち」という)	地域産業（商工業・農林水産業）の発展
	観光地としての魅力
	国内や国外との交流
	雇用対策や労働環境の充実
住みたいと選ばれる魅力があふれるまち (以下「魅力があふれるまち」という)	中心市街地の活気
	地域住民によるまちづくり活動やふれあい活動
	まちなみの美しさ
	海・山・川などの豊かな自然環境
	ごみ減量や資源のリサイクル
	生涯学習支援サービス
	芸術・文化・スポーツ活動への参加の機会
子供たちがいきいきと育つまち (以下「子供たちが育つまち」という)	子供や子育てに対する支援サービス
	学校・幼稚園などの教育環境
	青少年の健全育成活動
誰もが安心して住み続けられる持続可能なまち (以下「安心できるまち」という)	通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ
	基幹道路や生活道路の充実
	快適で暮らしやすい住宅環境
	公共交通の総合的なサービス
	公園や下水道などの生活環境の充実
	地震や風水害などの災害に対する安全性
	消防・救急救助の体制
	交通安全に対する取組
	暴力や犯罪に対する防犯体制
	消費生活相談の体制
	医療・保健サービス
	人権が尊重される社会環境
	男女が共生できる社会環境
	高齢者・障害者に対する福祉サービス
	介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス
NPOやボランティアなどの市民活動への参加の機会	
地域住民の助け合い活動	
その他	市政に対する市民参加のしやすさ
	市民サービスなどの行政窓口の充実

# 【満足度】



## 【満足度・不満足度】

### ＜全体＞

和歌山市の取組の満足度（「非常に満足」と「満足」を合わせた合計）の上位5項目は順に、「海・山・川などの豊かな自然環境」（62.0%）、「快適で暮らしやすい住宅環境」（36.8%）、「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」（35.0%）、「消防・救急救助の体制」（33.5%）、「医療・保険サービス」（33.3%）となっている。「魅力があふれるまち」、「安心できるまち」に関する項目が上位を占める結果となっている。

不満足度（「非常に不満」と「不満」を合わせた合計）の上位5項目は順に、「中心市街地の活気」（62.4%）、「公共交通の総合的なサービス」（38.1%）、「雇用対策や労働環境の充実」（37.6%）、「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」（33.6%）、「公園や下水道などの生活環境の充実」（31.8%）となっている。「魅力があふれるまち」、「安心できるまち」、「産業が元気なまち」に関する項目の不満足度が高い傾向にある。

【満足度（「非常に満足」と「満足」を合わせた合計）】

	1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=981)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 62.0%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 36.8%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 35.0%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 33.5%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 33.3%

【不満足度（「非常に不満」と「不満」を合わせた合計）】

	1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=981)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 62.4%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 38.1%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 37.6%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 33.6%	・公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 31.8%

### ＜男女別満足度＞

満足度の上位5位について男女別にみると、いずれも1位は「海・山・川などの豊かな自然環境」となっており、2位以降は「医療・保健サービス」、「快適で暮らしやすい住宅環境」、「消防・救急救助の体制」、「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」などの「安心できるまち」に関する項目が占める結果となっている。また、男性では4位に「ごみ減量や資源のリサイクル」（33.0%）が入っている。

【満足度（「非常に満足」と「満足」を合わせた合計）】

	1位	2位	3位	4位	5位
男性 (n=451)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 60.8%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 35.5%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 34.4%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力があふれるまち】 33.0%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 32.6%
女性 (n=518)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 63.1%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 40.9%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 37.2%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 33.1%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 31.6%

注：同率の項目は並記している。※注は以降のページも同様である。

### <男女別不満度>

不満度の上位5位について男女別にみると、いずれも1位は「中心市街地の活気」となっており、2位以降は「雇用対策や労働環境の充実」、「公共交通の総合的なサービス」、「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」などの“産業が元気なまち”、“安心できるまち”に関する項目が占める結果となっている。また、男性では4位に「観光地としての魅力」(34.3%)、女性では5位に「公園や下水道などの生活環境の充実」(29.8%)が入っている。

【不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた合計)】

	1位	2位	3位	4位	5位
男性 (n=451)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 67.2%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 41.9%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 41.2%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 34.3%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 34.1%
女性 (n=518)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 58.1%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 35.2%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 33.6%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 32.6%	・公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 29.8%

## <年代別満足度>

満足度の上位5位の項目について年代別にみると、いずれの年代も1位は「海・山・川などの豊かな自然環境」となっている。「80歳以上」では「医療・保健サービス」が同率1位となっている。2位は、「20～29歳」及び「50～59歳」では「快適で暮らしやすい住宅環境」、「30～39歳」、「40～49歳」、「70～79歳」では「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」、「60～69歳」では「消防・救急救助の体制」となっている。

【満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた合計)】

	1位	2位	3位	4位	5位
18～19歳 (n=4)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 ・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 75.0%				
20～29歳 (n=64)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 82.9%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 59.4%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 48.4%	・まちなみの美しさ 【魅力があふれるまち】 45.4%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 40.6%
30～39歳 (n=112)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 69.6%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 36.6%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 35.8%	・まちなみの美しさ 【魅力があふれるまち】 34.0%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力があふれるまち】 31.2%
40～49歳 (n=124)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 70.9%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 38.7%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 ・まちなみの美しさ 【魅力があふれるまち】 37.9%		・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 33.0%
50～59歳 (n=160)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 62.5%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 39.4%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 34.4%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力があふれるまち】 33.8%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 33.7%
60～69歳 (n=196)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 59.7%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 36.7%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 34.7%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 32.1%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 30.1%
70～79歳 (n=240)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 53.8%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 35.5%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 ・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 33.8%		・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力があふれるまち】 31.6%
80歳以上 (n=71)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 ・医療・保健サービス 【安心できるまち】 45.1%		・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 40.8%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力があふれるまち】 35.2%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 31.0%

注：18～19歳については回答数が少なく、3位は同率項目が12項目あるため省略している。

## <年代別不満度>

不満度の上位5位の項目について年代別にみると、1位はいずれの年代も「中心市街地の活気」となっている。2位については、「18～19歳」では「国内や国外との交流」、「20～29歳」では「観光地としての魅力」、「40～49歳」及び「60～69歳」では「雇用対策や労働環境の充実」、「50～59歳」では「基幹道路や生活道路の充実」の項目が、全体と比べて順位が高くなっている。「30～39歳」、「70～79歳」、「80歳以上」では「公共交通の総合的なサービス」となっており、全体と同様の項目が並ぶ結果となった。

【不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた合計)】

	1位	2位	3位	4位	5位
18～19歳 (n=4)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 75.0%	・国内や国外との交流 【産業が元気なまち】 50.0%			
20～29歳 (n=64)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 53.2%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 46.9%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の 便利さ 【安心できるまち】 40.7%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 37.5%	・雇用対策や労働環境の充 実 【産業が元気なまち】 36.0%
30～39歳 (n=112)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 61.6%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 42.0%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 ・雇用対策や労働環境の充 実 【産業が元気なまち】 38.4%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の 便利さ 【安心できるまち】 36.7%	
40～49歳 (n=124)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 70.2%	・雇用対策や労働環境の充 実 【産業が元気なまち】 47.6%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 46.0%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 41.1%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の 便利さ 【安心できるまち】 ・公園や下水道などの生活環境の 充実 【安心できるまち】 38.7%
50～59歳 (n=160)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 76.9%	・基幹道路や生活道路の充 実 【安心できるまち】 43.2%	・雇用対策や労働環境の充 実 【産業が元気なまち】 42.5%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 41.3%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の 便利さ 【安心できるまち】 38.8%
60～69歳 (n=196)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 72.4%	・雇用対策や労働環境の充 実 【産業が元気なまち】 44.4%	・公園や下水道などの生活環境の 充実 【安心できるまち】 39.3%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 38.8%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の 便利さ 【安心できるまち】 33.2%
70～79歳 (n=240)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 51.3%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 34.6%	・雇用対策や労働環境の充 実 【産業が元気なまち】 28.8%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の 便利さ 【安心できるまち】 28.0%	・公園や下水道などの生活環境の 充実 【安心できるまち】 26.3%
80歳以上 (n=71)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 35.2%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 26.7%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の 便利さ 【安心できるまち】 23.9%	・公園や下水道などの生活環境の 充実 【安心できるまち】 22.5%	・雇用対策や労働環境の充 実 【産業が元気なまち】 21.1%

注：18～19歳については回答数が少なく、3位は同率項目が5項目あるため省略している。

## <地域別満足度>

満足度の上位5位の項目について地域別にみると、いずれの地域も1位は「海・山・川などの豊かな自然環境」となっている。2位については、「中心部」では「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」、「東部」では「消防・救急救助の体制」、「東南部」では「まちなみの美しさ」、「河北部」では「ごみ減量や資源のリサイクル」の項目が、全体と比べて順位が高くなっている。

【満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた合計)】

	1位	2位	3位	4位	5位
中心部 (n=223)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 64.5%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 44.4%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 37.6%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 35.4%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力があふれるまち】 34.9%
南部 (n=116)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 59.5%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 37.1%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 ・医療・保健サービス 【安心できるまち】 33.6%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 31.9%	
東部 (n=134)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 57.5%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 38.1%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 35.0%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力があふれるまち】 ・医療・保健サービス 【安心できるまち】 32.8%	
東南部 (n=78)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 65.4%	・まちなみの美しさ 【魅力があふれるまち】 ・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 30.8%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 29.5%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力があふれるまち】 28.2%	
河西部 (n=268)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 61.5%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 39.5%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 38.8%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 35.8%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 33.9%
河北部 (n=83)	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 68.7%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力があふれるまち】 40.9%	・まちなみの美しさ 【魅力があふれるまち】 ・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 38.5%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 36.1%	

## <地域別不満度>

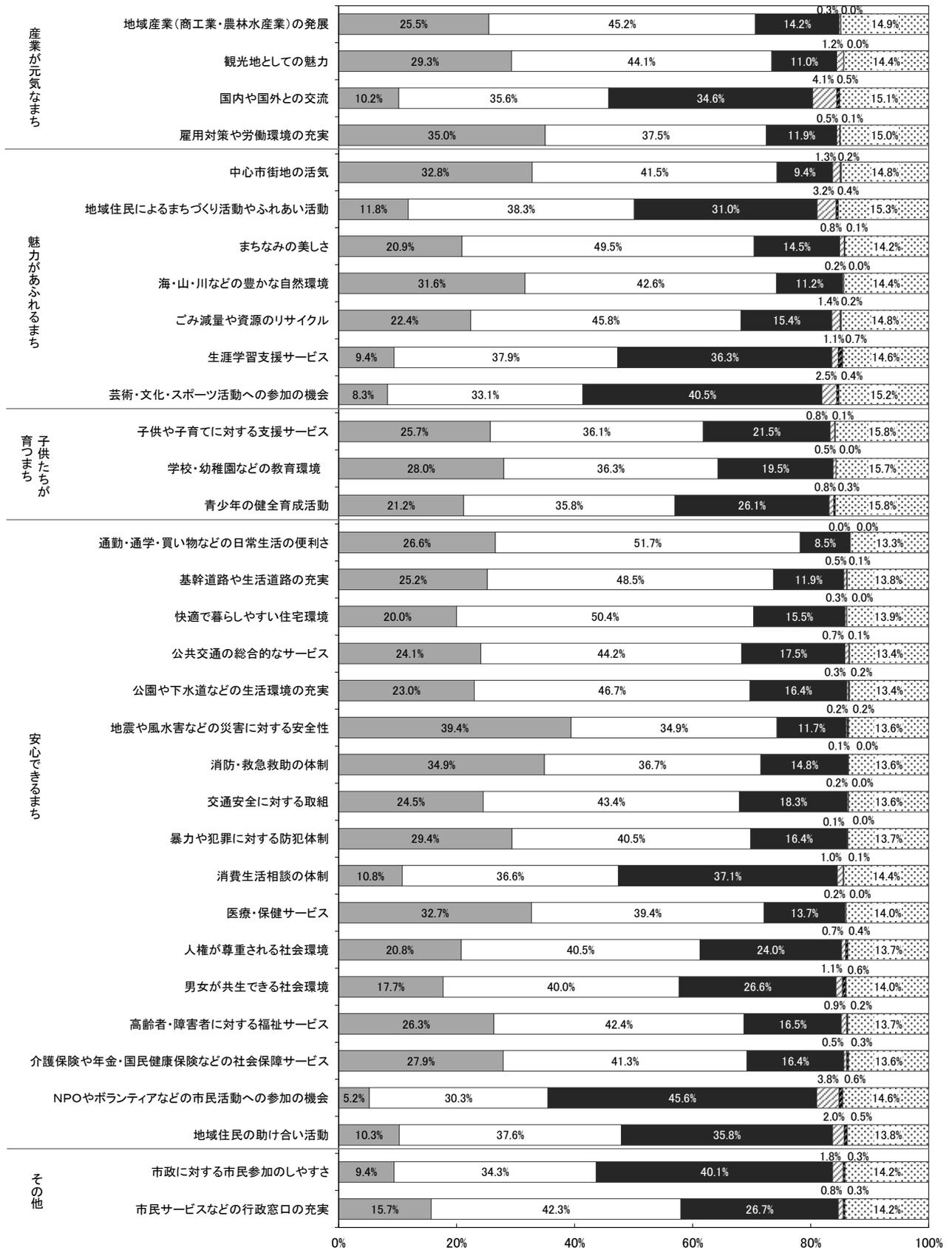
不満度の上位5位の項目について地域別にみると、いずれの地域も1位は「中心市街地の活気」となっている。2位については、「中心部」及び「河西部」では「雇用対策や労働環境の充実」、「東部」では「公園や下水道などの生活環境の充実」、「東南部」では「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」の項目が、全体と比べて順位が高くなっている。

【不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた合計)】

	1位	2位	3位	4位	5位
中心部 (n=223)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 60.1%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 33.2%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 30.9%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 26.0%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 25.6%
南部 (n=116)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 68.1%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 37.9%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 35.3%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 34.5%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 32.7%
東部 (n=134)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 69.4%	・公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 44.1%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 44.0%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 43.3%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 38.1%
東南部 (n=78)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 60.3%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 51.3%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 50.0%	・公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 41.0%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 34.6%
河西部 (n=268)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 60.8%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 ・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 36.2%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 ・公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 31.7%		
河北部 (n=83)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 59.1%	・公共交通の総合的なサービス 【安心できるまち】 43.3%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 42.2%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 40.9%	・公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 36.1%

## 【重要度】

非常に重要
  重要
  どちらとも言えない
  あまり重要ではない
  全く重要ではない
  不明



## 【重要度】

### <全体>

和歌山市の取組の重要度（「非常に重要」と「重要」を合わせた合計）の上位5項目は順に、「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」（78.3%）、「中心市街地の活気」（74.3%）、「地震や風水害などの災害に対する安全性」（74.3%）、「海・山・川などの豊かな自然環境」（74.2%）、「基幹道路や生活道路の充実」（73.7%）となっている。“安心できるまち”、“魅力があふれるまち”に関する項目の重要度が高い傾向にある。

【重要度（「非常に重要」と「重要」を合わせた合計）】

	1位	2位	3位	4位	5位
全体 (n=981)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 78.3%	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 ・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 74.3%		・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 74.2%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 73.7%

### <男女別>

重要度の上位5位について男女別にみると、いずれも1位は「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」となっており、2位以降は「地震や風水害などの災害に対する安全性」、「海・山・川などの豊かな自然環境」などの“安心できるまち”、“魅力があふれるまち”に関する項目が占める結果となっている。また、男性では2位に「中心市街地の活気」及び「基幹道路や生活道路の充実」（76.1%）が入っており、女性では4位に「雇用対策や労働環境の充実」（74.5%）、5位に「観光地としての魅力」（74.2%）が入っている。

【重要度（「非常に重要」と「重要」を合わせた合計）】

	1位	2位	3位	4位	5位
男性 (n=451)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 78.7%	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 ・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 76.1%		・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 ・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 74.1%	
女性 (n=518)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 78.8%	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 75.5%	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 74.9%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 74.5%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 74.2%

## <年代別>

重要度の上位5位の項目について年代別にみると、いずれも1位は「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」となっている。2位については、「30～39歳」では「快適で暮らしやすい住宅環境」、「40～49歳」では「海・山・川などの豊かな自然環境」、「50～59歳」では「観光地としての魅力」、「70～79歳」では「基幹道路や生活道路の充実」、「80歳以上」では「介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス」の項目が、全体と比べて順位が高くなっている。

【重要度(「非常に重要」と「重要」を合わせた合計)】

	1位	2位	3位	4位	5位
18～19歳 (n=4)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 100.0%				
20～29歳 (n=64)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 86.0%	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 85.9%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 ・医療・保健サービス 【安心できるまち】 84.4%		・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 84.3%
30～39歳 (n=112)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 83.9%	・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 81.3%	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 80.4%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 ・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 ・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 79.5%	
40～49歳 (n=124)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 87.9%	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 83.8%	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 81.4%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 79.9%	・地域産業(商工業・農林水産業)の発展 【産業が元気なまち】 79.8%
50～59歳 (n=160)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 82.5%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 81.9%	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 ・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 80.7%		・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 80.6%
60～69歳 (n=196)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 80.1%	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 79.6%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 78.6%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 78.0%	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 77.6%
70～79歳 (n=240)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 72.9%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 69.2%	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 68.0%	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 67.6%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 67.5%
80歳以上 (n=71)	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 54.9%	・介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス 【安心できるまち】 53.5%	・ごみ減量や資源のリサイクル 【魅力があふれるまち】 50.7%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 ・暴力や犯罪に対する防犯体制 【安心できるまち】 49.3%	

注：18～19歳については回答数が少なく、2位は同率項目が29項目あるため省略している。

## <地域別>

重要度の上位5位の項目について地域別にみると、「南部」のみ「中心市街地の活気」が1位となっており、他の地域では全体と同じく「通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ」が1位となっている。2位については、「南部」及び「東南部」では「基幹道路や生活道路の充実」、「東部」では「観光地としての魅力」、「東部」及び「河西部」では「海・山・川などの豊かな自然環境」の項目が、全体と比べて順位が高くなっている。

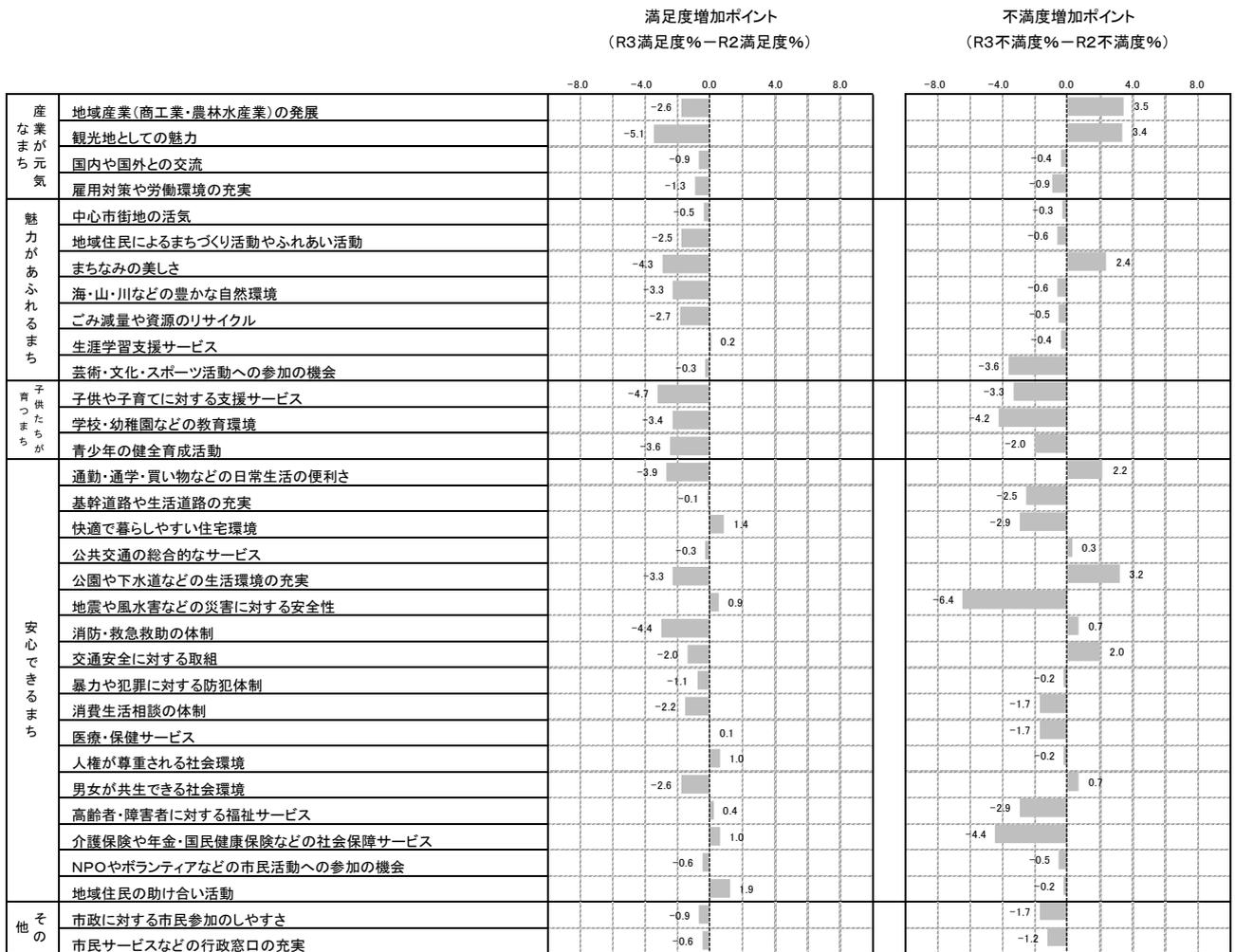
【重要度(「非常に重要」と「重要」を合わせた合計)】

	1位	2位	3位	4位	5位
中心部 (n=223)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 78.4%	・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 78.0%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 74.4%	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 73.1%	・消防・救急救助の体制 【安心できるまち】 72.2%
南部 (n=116)	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 77.6%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 76.7%	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 75.9%	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 75.8%	・地域産業(商工業・農林水産業)の発展 【産業が元気なまち】 74.1%
東部 (n=134)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 85.1%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 ・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 82.1%	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 79.9%	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 ・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 79.9%	
東南部 (n=78)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 85.9%	・基幹道路や生活道路の充実 【安心できるまち】 78.2%	・雇用対策や労働環境の充実 【産業が元気なまち】 76.9%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 ・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 75.7%	
河西部 (n=268)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 76.1%	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 74.7%	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 74.6%	・医療・保健サービス 【安心できるまち】 74.3%	・まちなみの美しさ 【魅力があふれるまち】 73.5%
河北部 (n=83)	・通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ 【安心できるまち】 80.7%	・中心市街地の活気 【魅力があふれるまち】 ・地震や風水害などの災害に対する安全性 【安心できるまち】 78.3%	・観光地としての魅力 【産業が元気なまち】 77.1%	・海・山・川などの豊かな自然環境 【魅力があふれるまち】 ・快適で暮らしやすい住宅環境 【安心できるまち】 ・公園や下水道などの生活環境の充実 【安心できるまち】 75.9%	

**【満足度：前年度の比較】**

令和3年度と令和2年度の満足度の変化については、33項目中17項目で満足度が1.0ポイント以上減少する結果となっている。中でも「観光地としての魅力」、「まちなみの美しさ」、「子供や子育てに対する支援サービス」、「消防・救急救助の体制」では4.0ポイント以上減少している。

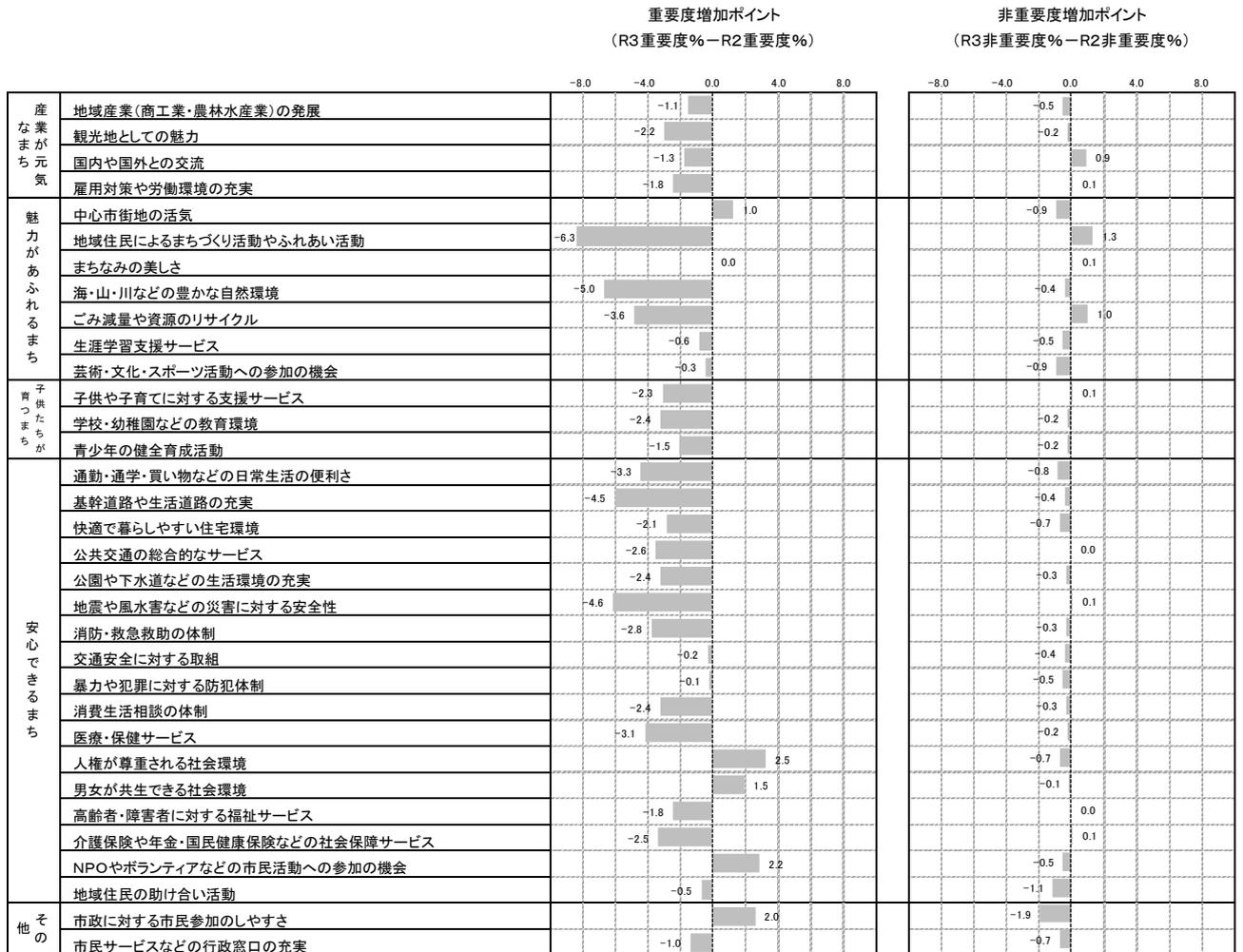
不満度の変化については、33項目中13項目で不満度が1.0ポイント以上減少する結果となっている。特に「地震や風水害などの災害に対する安全性」では6.4ポイント減少しており、「学校・幼稚園などの教育環境」、「介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス」でも4.0ポイント以上減少している。一方で、「地域産業（商工業・農林水産業）の発展」、「観光地としての魅力」、「公園や下水道などの生活環境の充実」では3.0ポイント以上増加している。



**【重要度：前年度の比較】**

令和3年度と令和2年度の重要度の変化については、33項目中22項目で重要度が1.0ポイント以上減少する結果となっている。中でも「地域住民によるまちづくり活動やふれあい活動」、「海・山・川などの豊かな自然環境」では5.0ポイント以上減少している。一方で、「人権が尊重される社会環境」、「NPOやボランティアなどの市民活動への参加の機会」、「市政に対する市民参加のしやすさ」については2.0ポイント以上増加している。

非重要度（「あまり重要ではない」と「全く重要ではない」を合わせた計）の変化については、いずれの項目も2.0ポイント未満の増減に留まっている。



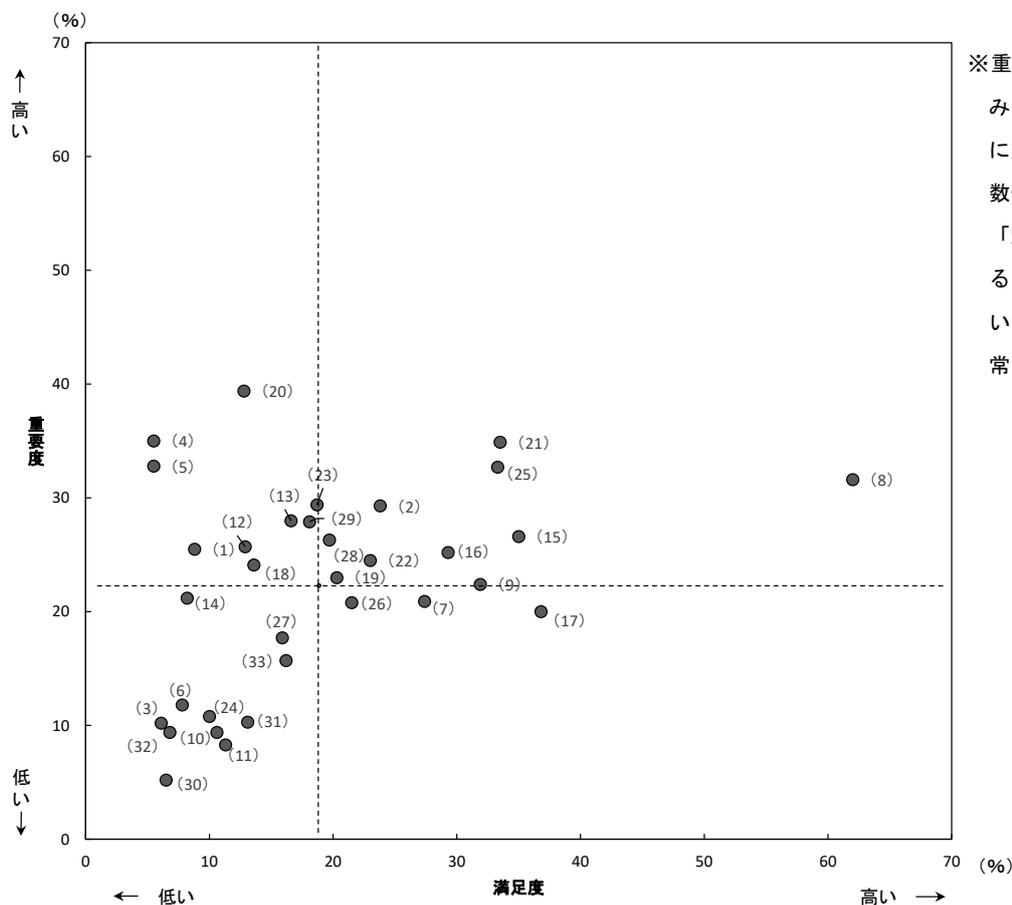
## 【重要度と満足度ギャップ分析（ポートフォリオ）】

「重要度（「非常に重要」の比率）」と「満足度（「非常に満足」と「満足」を合わせた計）」との関係を散布図に表した。図の横軸は満足度、縦軸は重要度を表している。

重要度が満足度を10ポイント以上上回る項目は、ギャップの大きい順にみると「(4) 雇用対策や労働環境の充実」、「(5) 中心市街地の活気」、「(20) 地震や風水害などの災害に対する安全性」、「(1) 地域産業（商工業・農林水産業）の発展」、「(14) 青少年の健全育成活動」、「(12) 子供や子育てに対する支援サービス」、「(13) 学校・幼稚園などの教育環境」、「(23) 暴力や犯罪に対する防犯体制」、「(18) 公共交通の総合的なサービス」の9項目となっており、早急に対策が求められている結果となっている。

満足度が重要度を10ポイント以上上回る項目は「(8) 海・山・川などの豊かな自然環境」、「(17) 快適で暮らしやすい住宅環境」の2項目となっている。

凡例	項目名	満足度計	重要度	(17)	快適で暮らしやすい住宅環境	36.8	20.0
(1)	地域産業(商工業・農林水産業)の発展	8.8	25.5	(18)	公共交通の総合的なサービス	13.6	24.1
(2)	観光地としての魅力	23.8	29.3	(19)	公園や下水道などの生活環境の充実	20.3	23.0
(3)	国内や国外との交流	6.1	10.2	(20)	地震や風水害などの災害に対する安全性	12.8	39.4
(4)	雇用対策や労働環境の充実	5.5	35.0	(21)	消防・救急救助の体制	33.5	34.9
(5)	中心市街地の活気	5.5	32.8	(22)	交通安全に対する取組	23.0	24.5
(6)	地域住民によるまちづくり活動やふれあい活動	7.8	11.8	(23)	暴力や犯罪に対する防犯体制	18.7	29.4
(7)	まちなみの美しさ	27.4	20.9	(24)	消費生活相談の体制	10.0	10.8
(8)	海・山・川などの豊かな自然環境	62.0	31.6	(25)	医療・保健サービス	33.3	32.7
(9)	ごみ減量や資源のリサイクル	31.9	22.4	(26)	人権が尊重される社会環境	21.5	20.8
(10)	生涯学習支援サービス	10.6	9.4	(27)	男女が共生できる社会環境	15.9	17.7
(11)	芸術・文化・スポーツ活動への参加の機会	11.3	8.3	(28)	高齢者・障害者に対する福祉サービス	19.7	26.3
(12)	子供や子育てに対する支援サービス	12.9	25.7	(29)	介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス	18.1	27.9
(13)	学校・幼稚園などの教育環境	16.6	28.0	(30)	NPOやボランティアなどの市民活動への参加の機会	6.5	5.2
(14)	青少年の健全育成活動	8.2	21.2	(31)	地域住民の助け合い活動	13.1	10.3
(15)	通勤・通学・買い物などの日常生活の利便さ	35.0	26.6	(32)	市政に対する市民参加のしやすさ	6.8	9.4
(16)	基幹道路や生活道路の充実	29.3	25.2	(33)	市民サービスなどの行政窓口の充実	16.2	15.7



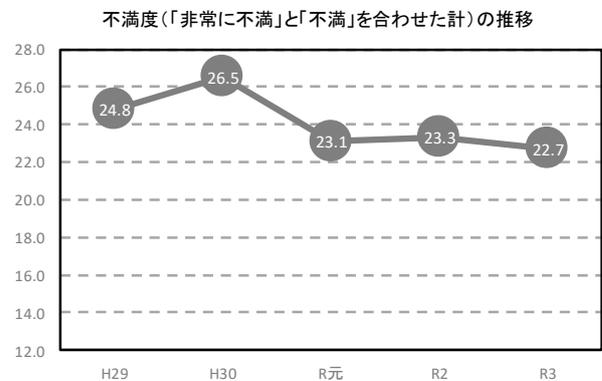
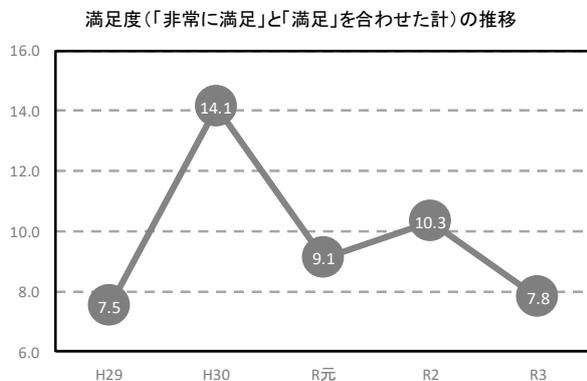
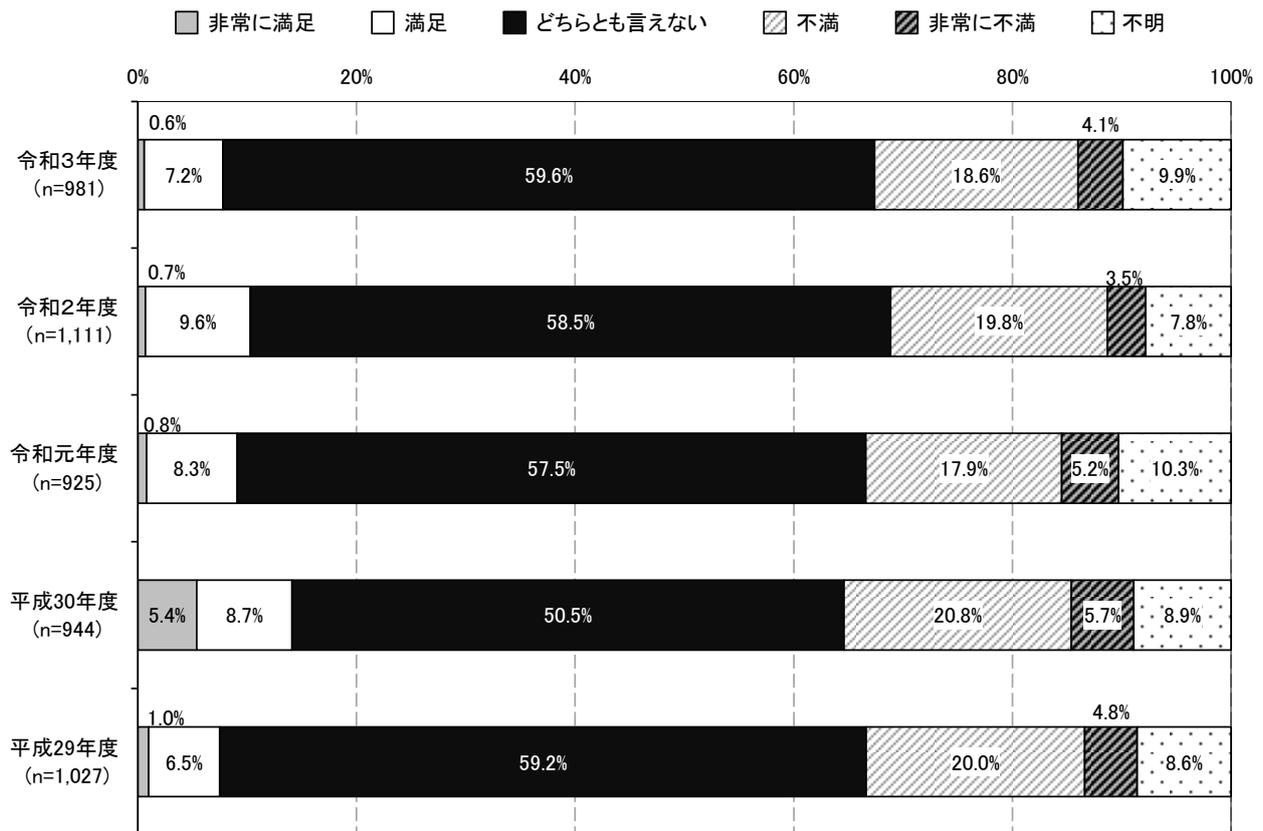
※重要度と満足度のギャップをみるにあたり、重要度を「非常に重要」と「重要」を合わせた数値で満足度（「非常に満足」と「満足」の計）のギャップをみると項目間の差が判断しにくいため、重要度に関しては「非常に重要」の数値を採用した。

## 【満足度・不満度の指標の推移】

### ＜地域住民によるまちづくり活動やふれあい活動＞

この設問は「第5次和歌山市長期総合計画※」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度は減少しているが、不満度も減少している。目標値の達成に向けて、地域住民と連携し、自主的な活動を安定的に実施できるよう支援に努めるとともに、魅力的なまちづくりやその担い手づくりを推進していく必要があると思われる。

満足度目標値	(令和8年度) 20.0%
--------	------------------

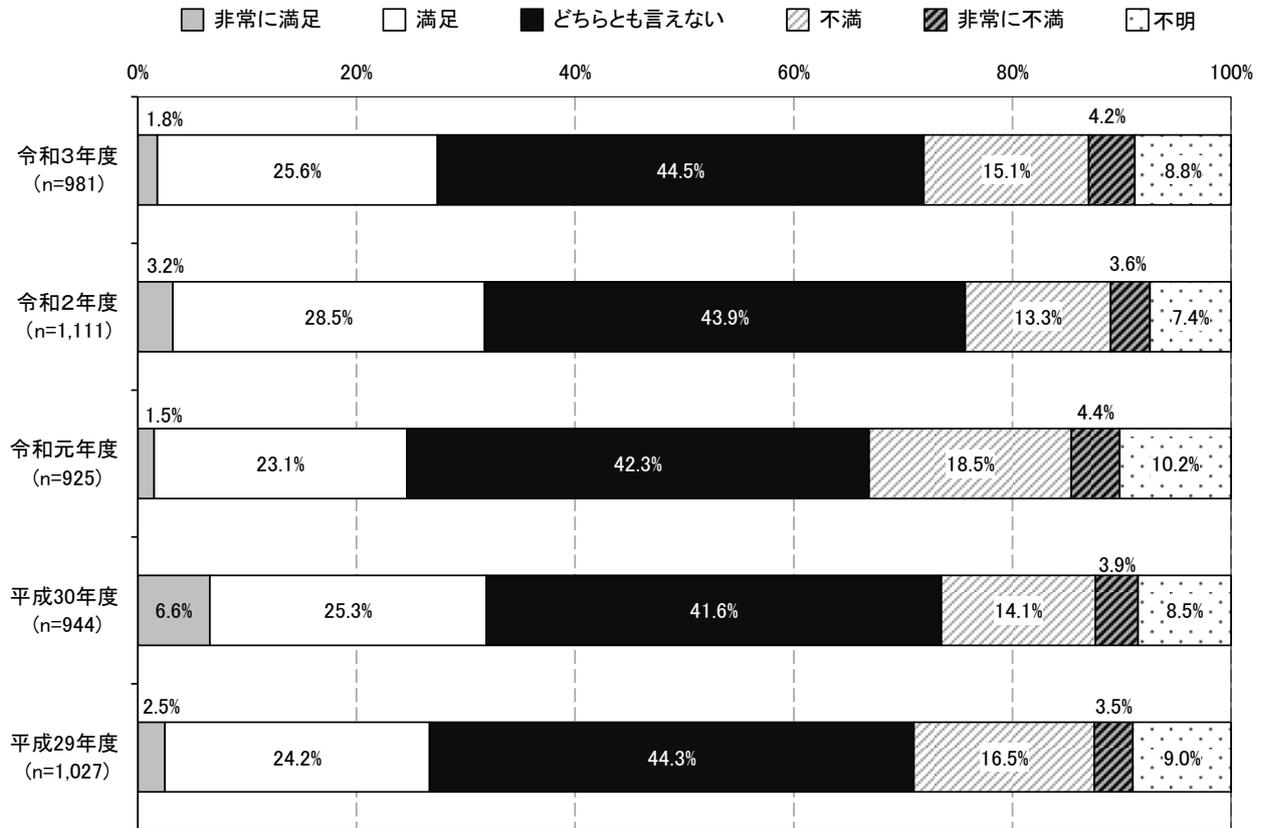


※「第5次和歌山市長期総合計画」とは、平成29年度から令和8年度までのまちづくりの方向性を示すもので、各種個別計画や事業はこの計画に基づいて策定・実施されています。

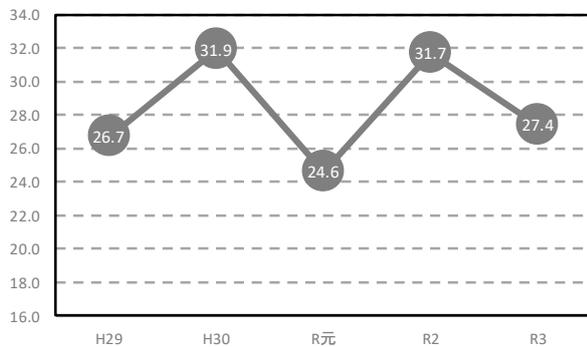
### <まちなみの美しさ>

この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度は減少し、不満度は増加している。新たな景観拠点の創出や、地域の優れた景観を保全、活用する景観まちづくりを支援するとともに、その仕組みづくりの強化を図る必要があると思われる。

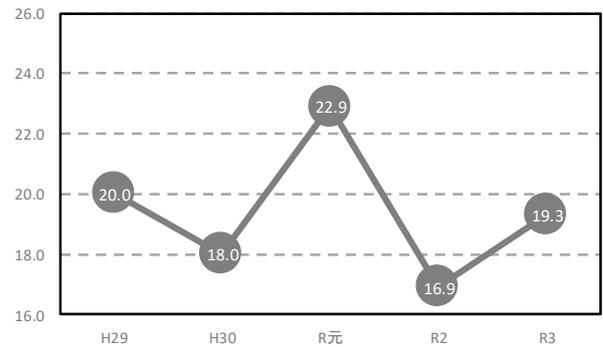
満足度目標値	(令和8年度) 33.0%
--------	------------------



満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた計)の推移



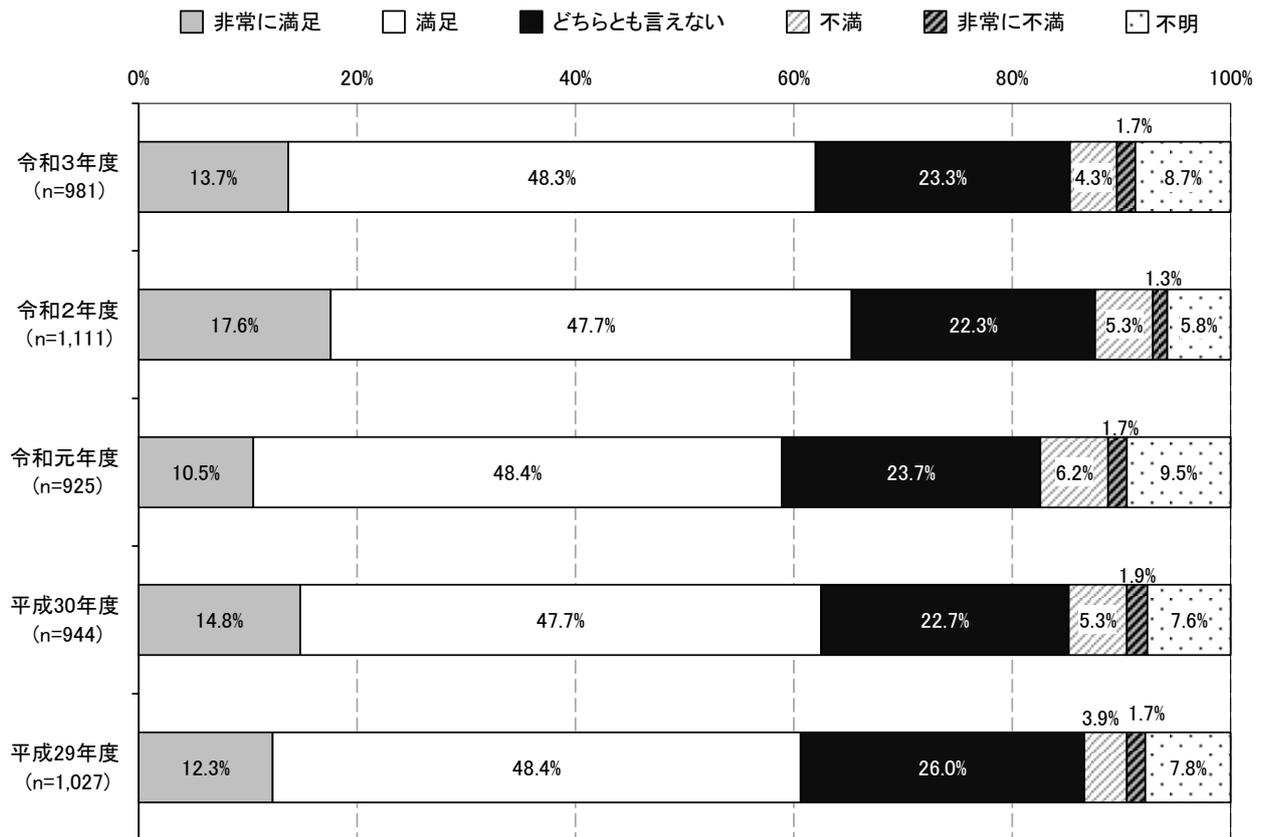
不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)の推移



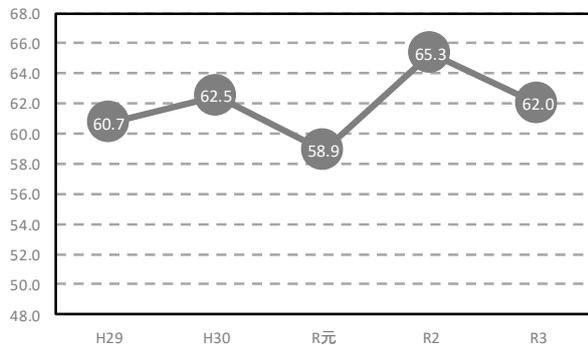
### <海・山・川などの豊かな自然環境>

この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度は減少したものの、目標値である60.0%は超え、達成となっている。今後も目標値達成を維持するために、さらに市民や事業者の環境保全意識を向上させ、環境にやさしい生活や事業が行われるよう、啓発活動や情報提供等を通じて、環境づくりに引き続き努めていく必要があると思われる。

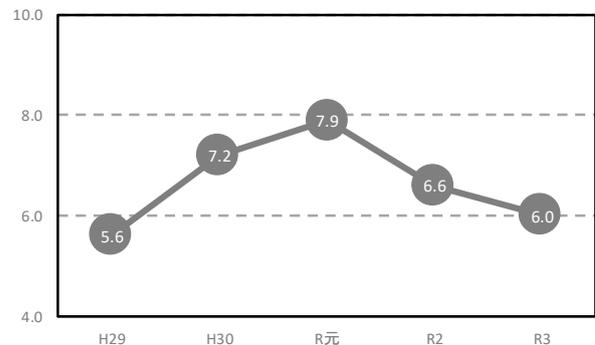
満足度目標値	(令和8年度) 60.0%
--------	------------------



満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた計)の推移



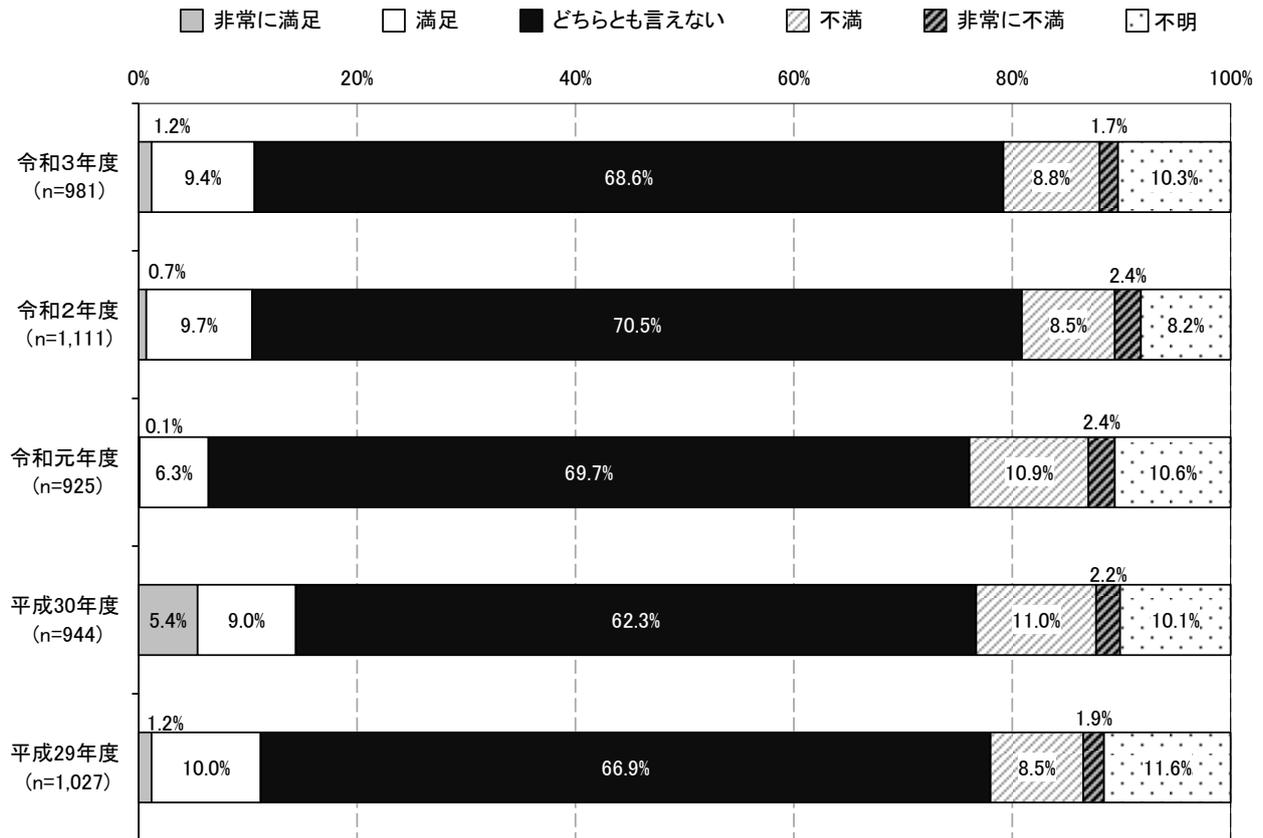
不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)の推移



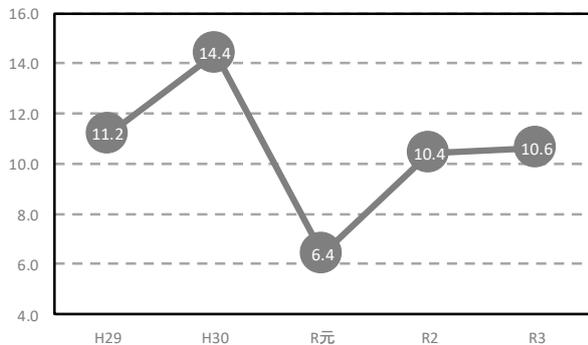
### <生涯学習支援サービス>

この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度が増加し、不満度は減少していることから、引き続き目標値の達成に向けて、幅広い世代に学びの機会を提供し、課題解決の支援の充実を行っていくほか、より質の高いサービスの提供に努めることが必要であると思われる。

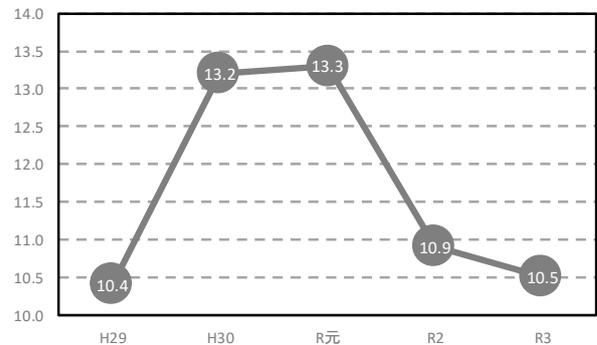
満足度目標値	(令和8年度) 17.7%
--------	------------------



満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた計)の推移

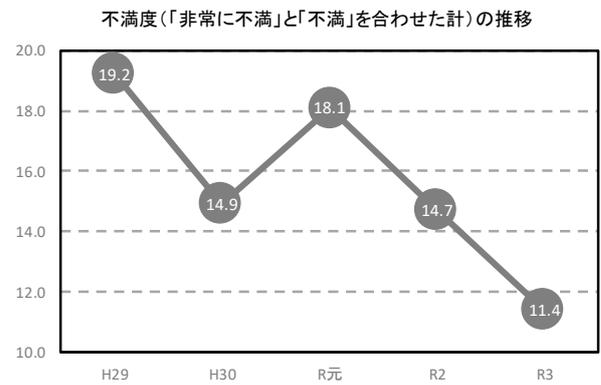
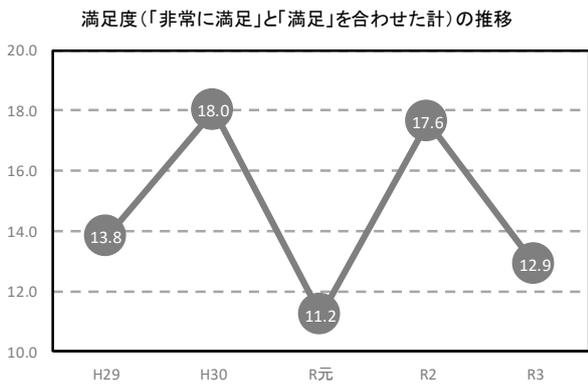
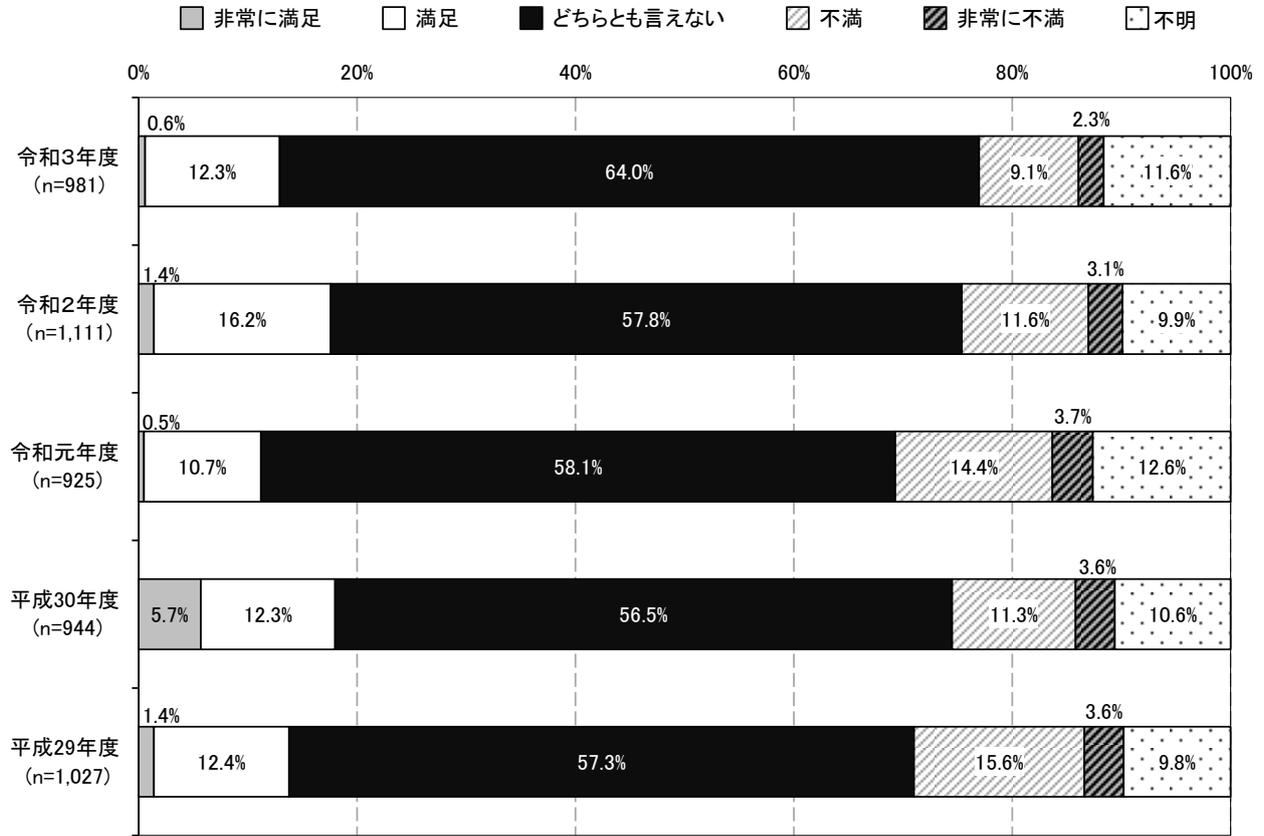


不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)の推移

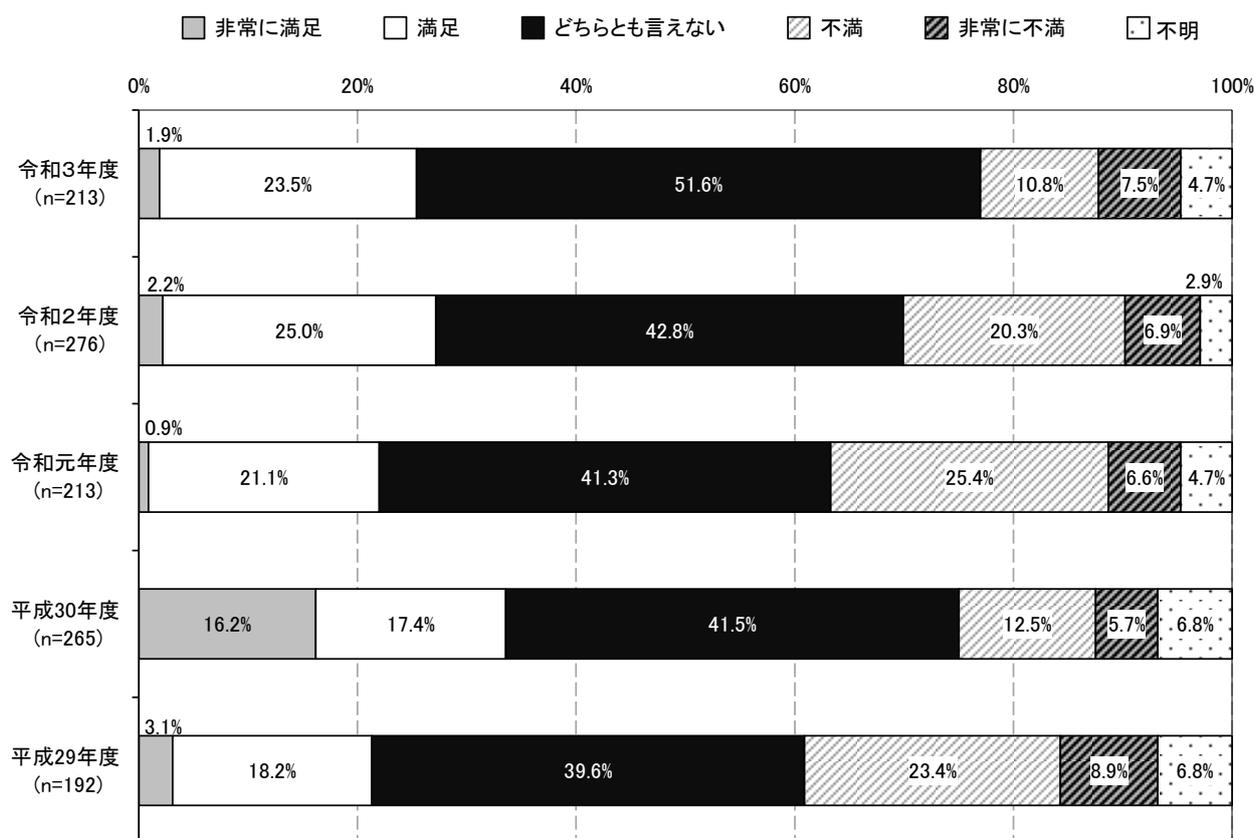


### <子供や子育てに対する支援サービス>

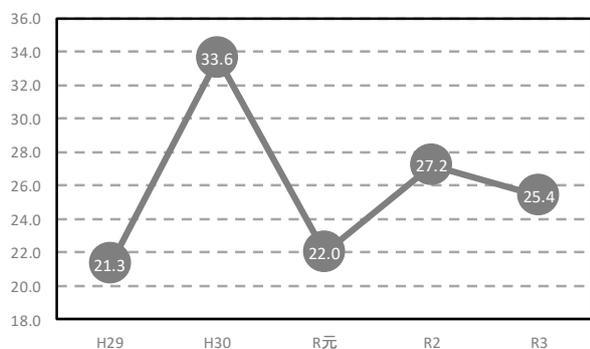
全体の回答では、満足度が減少し、不満度も減少している。0～14歳のお子様がいる方においても、同様の結果となっている。引き続き、より安心して子供を生き育てることのできる環境の整備に努めていく必要があると思われる。



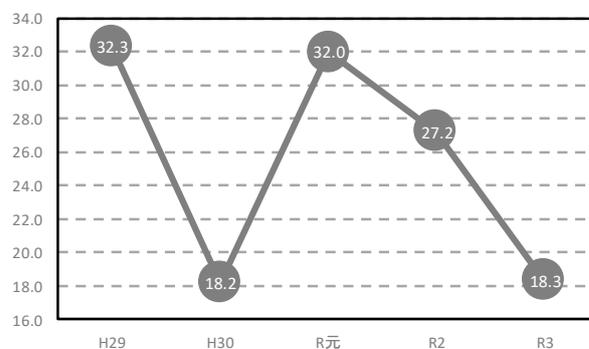
## 【0～14歳のお子様がいる方への回答】



満足度（「非常に満足」と「満足」を合わせた計）の推移



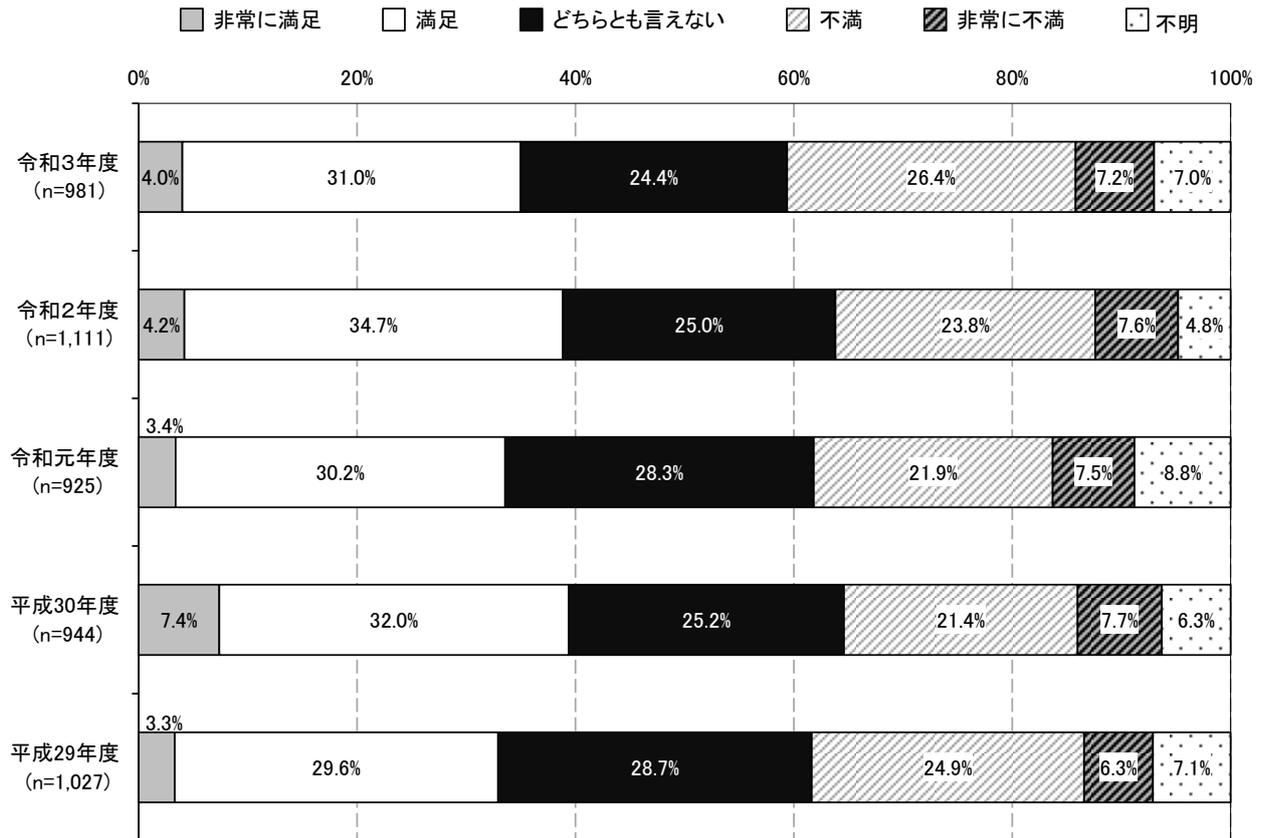
不満度（「非常に不満」と「不満」を合わせた計）の推移



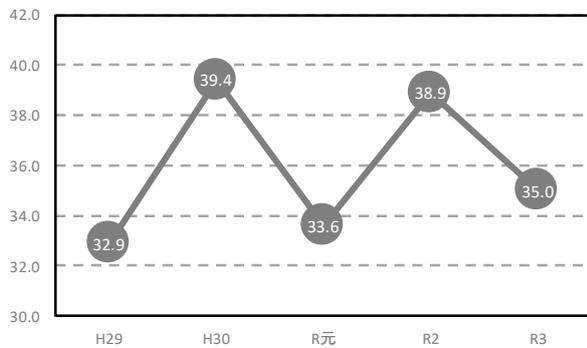
### <通勤・通学・買い物などの日常生活の便利さ>

この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度が減少し、目標値は未達成となっている。また、不満度も増加している。今後は、不満度の減少を目指すと同時に目標値を達成する必要がある。中心市街地の活性化を図るとともに、コンパクトで便利なまちを形成するため、駅や小学校周辺などの生活拠点に住居と日常生活に必要な機能の緩やかな誘導を図る必要があると思われる。

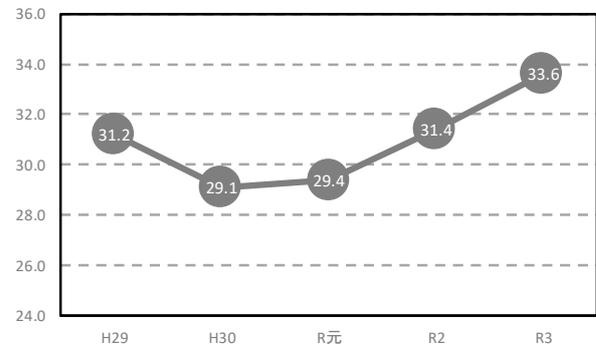
満足度目標値	(令和8年度) 35.5%
--------	------------------



満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた計)の推移

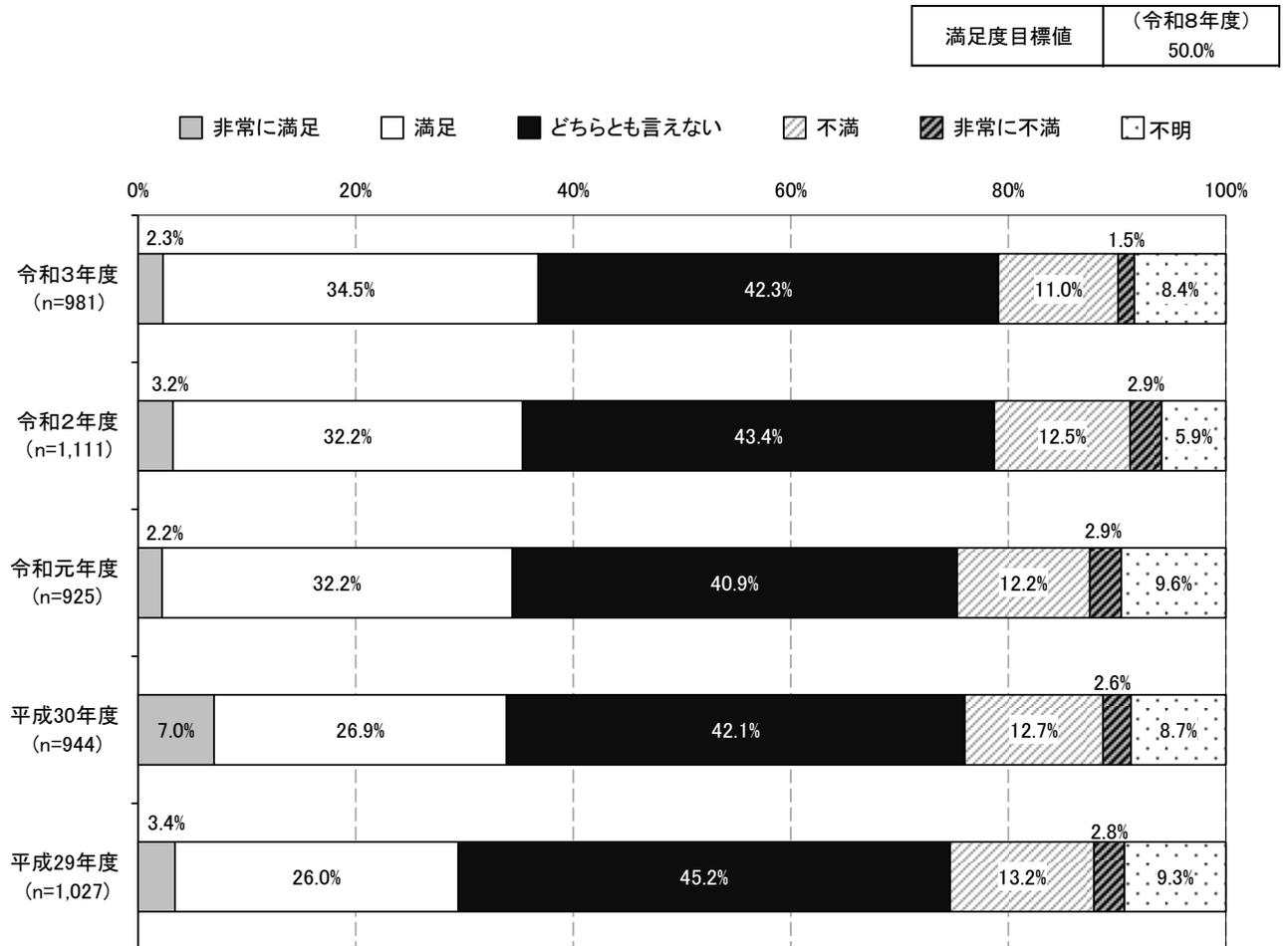


不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)の推移

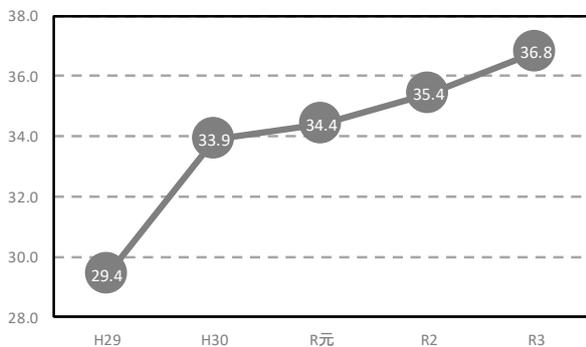


### <快適で暮らしやすい住宅環境>

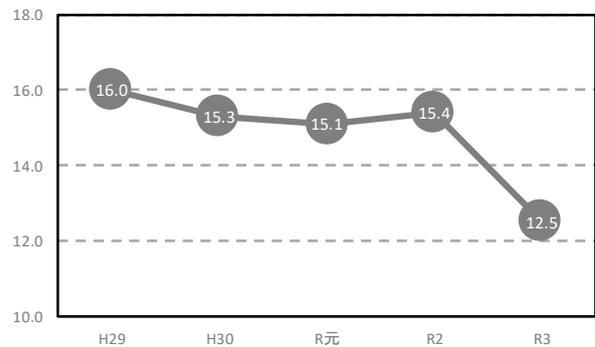
この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度は増加し、不満度は減少している。目標値の達成に向けて、良質な住宅や良好な宅地の確保に向け、空き家の適正管理・除去や利活用を促進するとともに、老朽市営住宅の建替え・景観改善・住環境改善を計画的に進める必要があると思われる。



満足度(「非常に満足」と「満足」を合わせた計)の推移



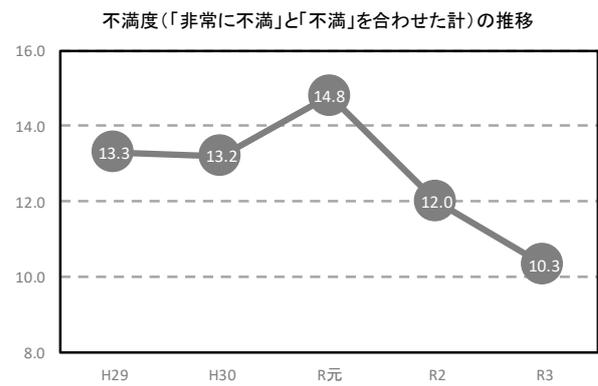
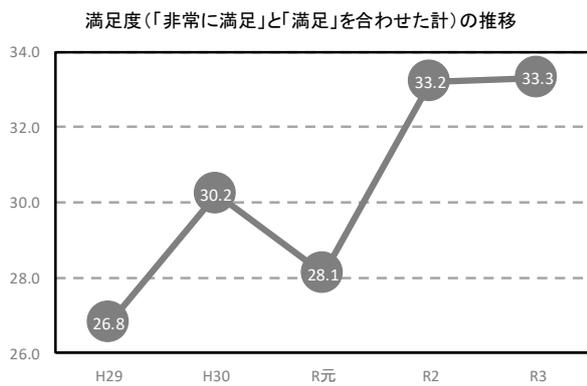
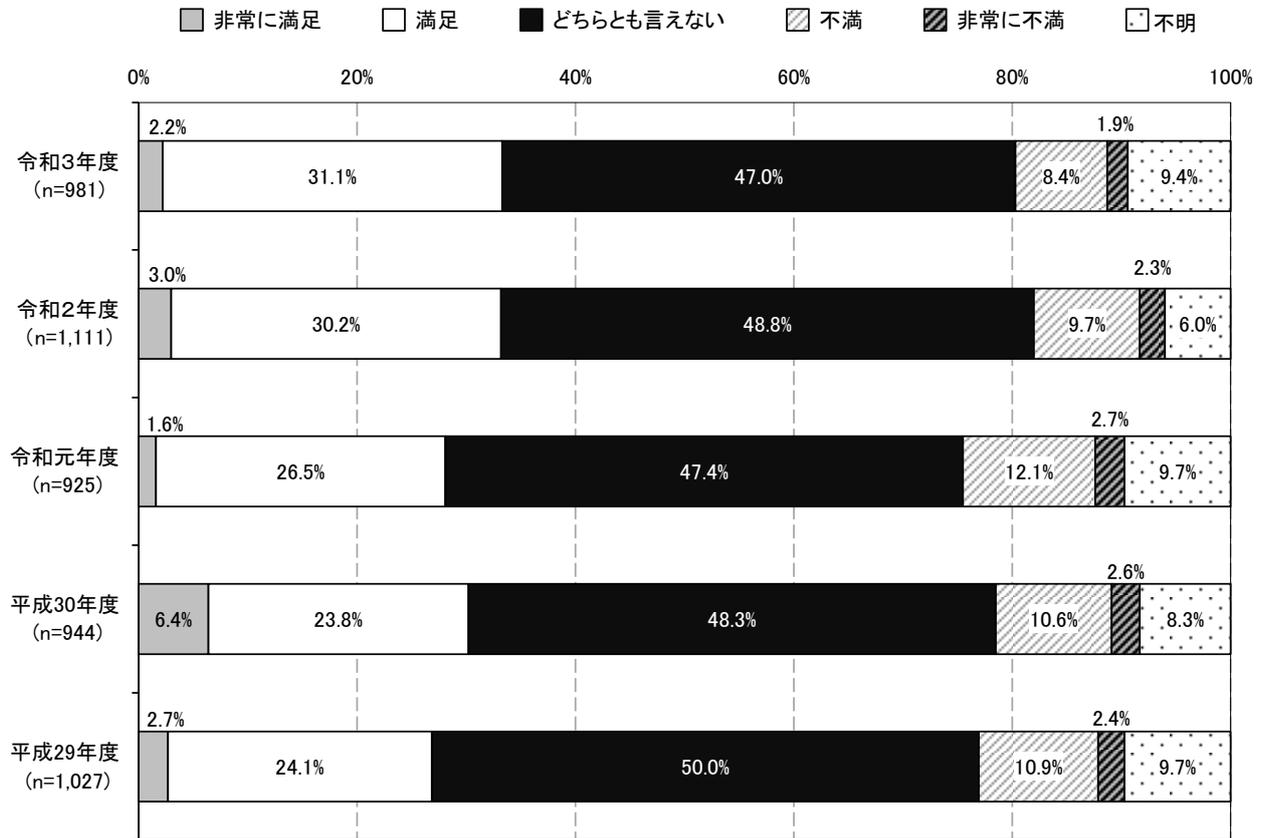
不満度(「非常に不満」と「不満」を合わせた計)の推移



## <医療・保健サービス>

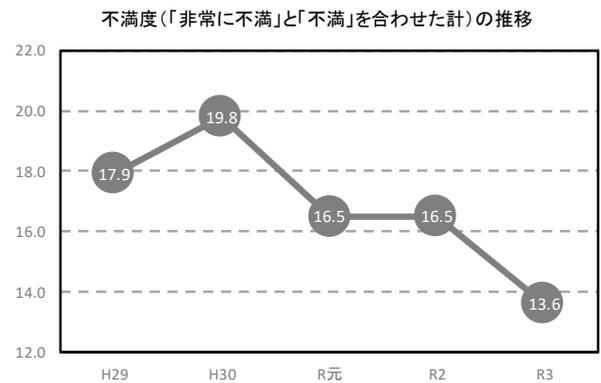
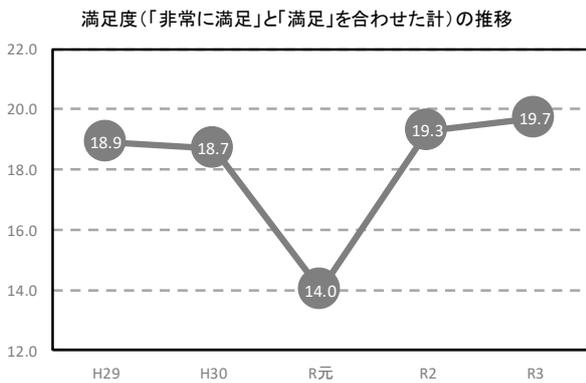
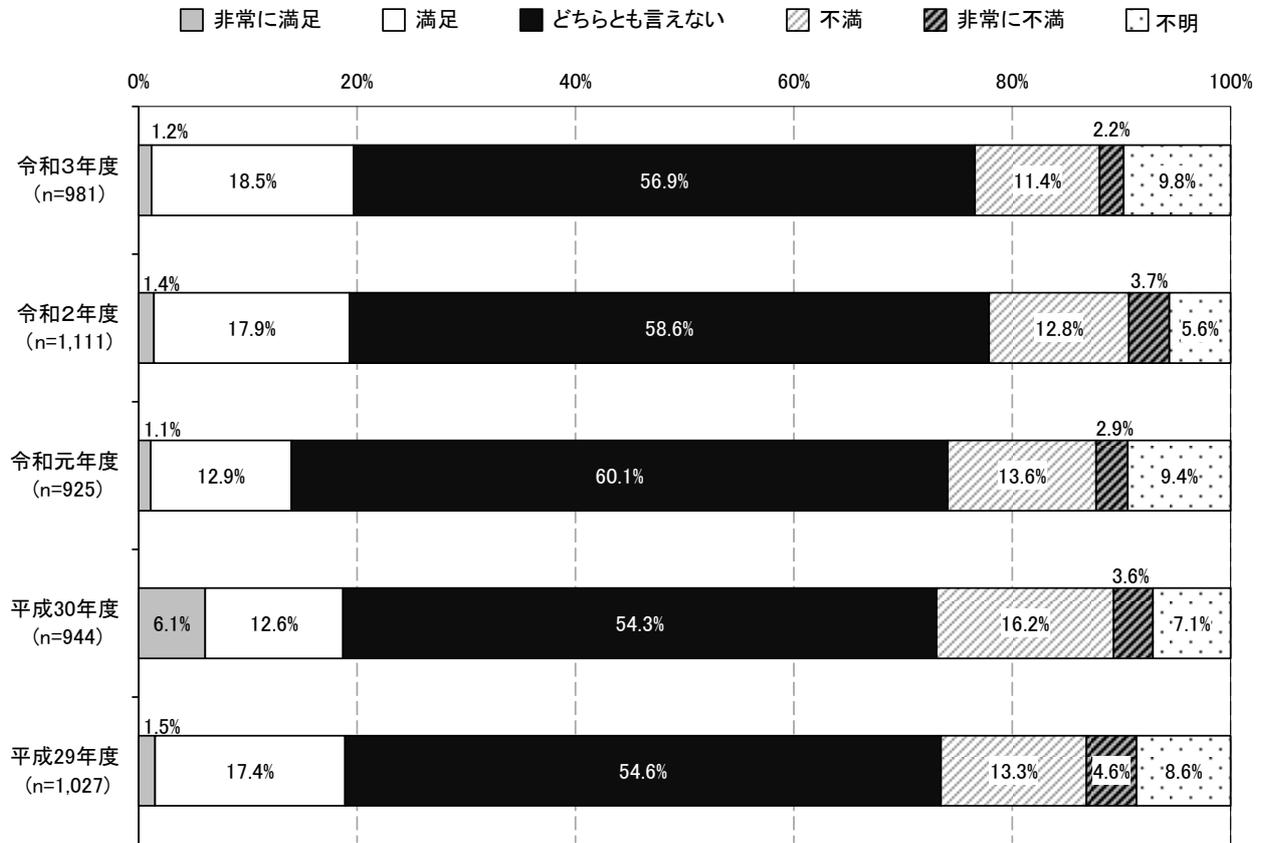
この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度は増加し、不満度は減少していることから、今後も目標値の達成に向けて、必要な時に適切で良質な医療を利用できるよう地域医療・健康危機管理体制を引き続き充実させる必要があると思われる。

満足度目標値	(令和8年度) 57.6%
--------	------------------



### <高齢者・障害者に対する福祉サービス>

満足度は増加し、不満度は減少している。高齢者や障害者が安心して安全に暮らすことのできるまちづくりに向けて、バリアフリー化やユニバーサルデザインの推進とともに、引き続き支援体制の強化を図る必要があると思われる。



### <介護保険や年金・国民健康保険などの社会保障サービス>

この設問は「第5次和歌山市長期総合計画」において、「めざす10年後の姿」の達成度を測るためのまちづくり指標として設定されている。満足度が増加し、不満度は減少している。今後も目標値の達成に向けて、必要な社会保障・公的扶助のサービスを適正に受けられる環境を整えていく必要があると思われる。

満足度目標値	(令和8年度) 26.0%
--------	------------------

